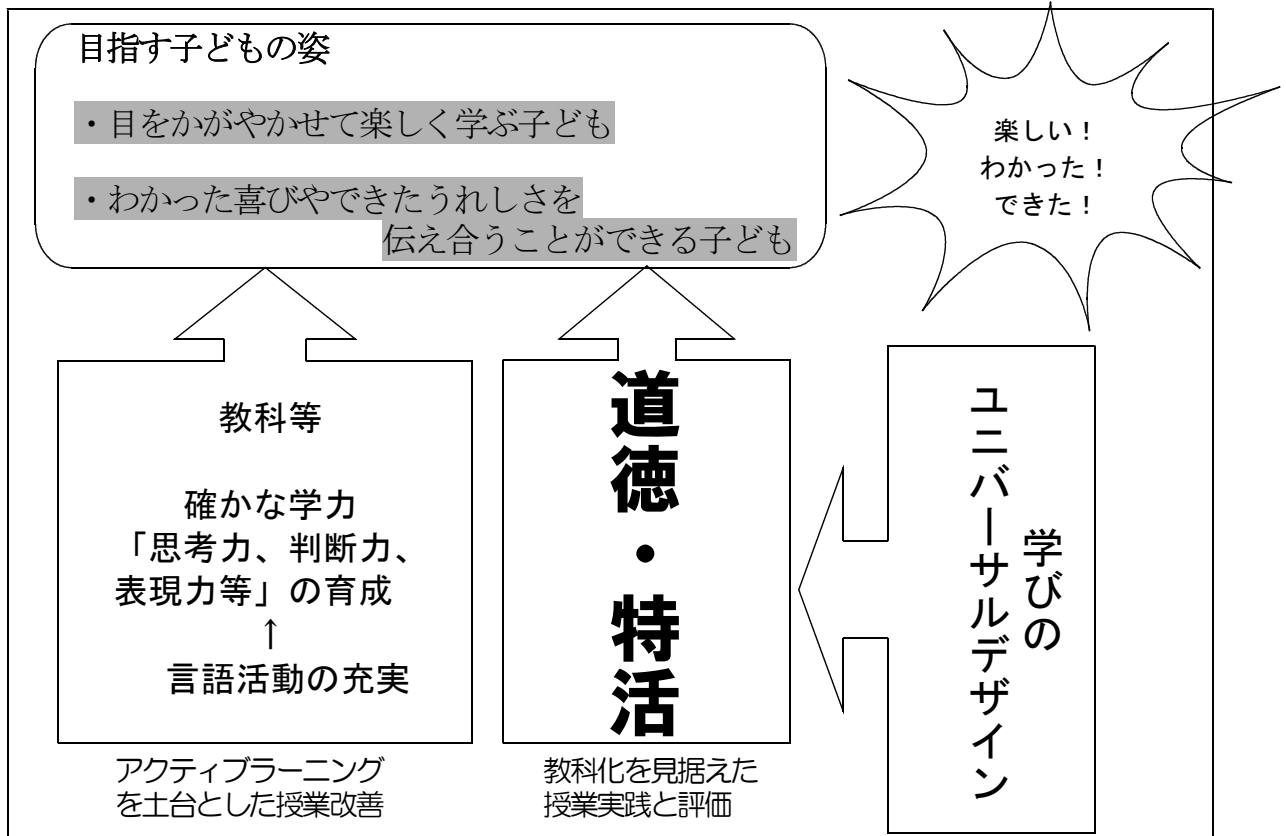


## 2 研究の視点と実践課題



### ① 目指す子どもの姿

- ・目がかがやかせて楽しく学ぶ子ども

課題意識（めあて）をもって学習に取り組み、聞き合ったり教え合ったりしながら、進んで課題解決に取り組もうとする

- ・わかった喜びやできたうれしさを伝え合うことができる子ども

話し手の思いや考えを推しはかたり、違いを認め合ったりして聞き、自分の思いや考えをもち、場や条件に合わせて書いたり話し合ったりすることができる

### ② 授業における共通実践事項

(授業づくり)

- ・全員の子どもが、楽しく「わかる・できる」ように、授業の焦点化、視覚化、共有化を図る。
- 単元及び本時のねらいと身に付けたい力を明確にし、ゴールに直結する「ねられた問い」による課題提示を工夫する。
- 学び合いの喜びが実感できるように、子ども同士で解決に向けて考えを共有化する話合いの場や振り返りの場を充実させる。

(環境づくり)

- ・自分と異なる思いや考え、価値観を認め合える、互いを尊重し合う学級集団づくりに努める。
- ・学習用具の置き場所や生活のルールが分かり、安心して学習できる環境に整備する。

